

# 香川県感染症週報

2007年 第26号(6/Jul/07 発行)

Infectious Disease Weekly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

## ◆ 2007年 第26週 ( 6/25~7/1 )の感染症発生動向

### ■ 全数把握感染症の発生状況

1~4類感染症 : なし

5類感染症 : なし

### ■ 定点把握感染症の発生状況

☆ 比較は定点あたりの人数による

○ ヘルパンギーナなどの夏型感染症が増加しています。

2007年第25週の感染症発生動向調査による報告患者総数は388人で、前週(355人)比109.3%となった。

ヘルパンギーナの報告は急増している。東讃、中讃、高松地区で増加している。

感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は減少している。

伝染性紅斑の報告は増加している。西讃、高松地区で増加している。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は増加している。高松、小豆地区で増加している。

突発性発しんの報告は減少している。西讃、中讃地区で増加している。

## ◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① ヘルパンギーナ	4.8人	1.5人	313.6%	1.4人	3.2人	東讃△ 中讃△ 高松△
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	3.0人	4.0人	73.5%	4.9人	2.0人	中讃△ 高松△ 小豆△
③ 伝染性紅斑	1.3人	1.6人	82.2%	0.9人	0.3人	中讃△ 西讃△ 高松△
④ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.0人	1.0人	100.0%	1.2人	0.8人	高松△ 中讃△ 小豆△
⑤ 突発性発しん	0.9人	1.0人	86.7%	0.8人	0.8人	小豆→ 西讃△ 中讃△

## ◆ 病原微生物検出情報

細菌	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					
ウイルス	分離数	検体	検体採取日	地区	病名
なし					

## ◆ 定点医療機関からのコメント

○ 永井小児科医院(高松市):5ヶ月男児 病原性大腸菌O-1ペロ毒素(-)1名

○ 西岡医院(高松市):キャンピロバクター2名、ロタアデノドライ アデノ陽性1名

## ◆ 気象通報

第26週の平均気温 : 27.1°C(過去の30年の平均気温 : 24.0°C)

第26週の平均湿度 : 66.1%

地区別発生状況

Table showing infection status by region (district) and week. Columns include disease name, week, and number of cases by district (Takamatsu City, Mimosaka, Higashi, Nishi). Rows list various diseases like RS virus infection, A-group streptococcal pharyngitis, etc.

※ 地区別定点数の内訳
高松市 小児科 10 インフルエンザ
小豆 小児科 2 インフルエンザ
東讃 小児科 3 インフルエンザ
中讃 小児科 10 インフルエンザ
西讃 小児科 4 インフルエンザ

各地区の流行状況
流行警報地区
流行注意地区

年齢別発生状況(人数)

Table showing infection status by age group. Columns include age groups (e.g., 0-6 months, 1 year, 2-3 years) and disease names. Rows list various diseases like RS virus infection, A-group streptococcal pharyngitis, etc.